



2014年11月21日(金)～

12月4日(木)の活動

○ 平成26年度第2回 広域観光推進委員会 及び第1回広域連携プロジェクトチーム会議

11月25日(火) 金沢市

平成26年度第1回の広域連携プロジェクトチーム会議が、本年度第2回広域観光推進委員会に先立って開催され、6人の委員が出席した。会議では、主として首都圏北陸PRプロジェクトについて審議した。特に、来年2月実施の江ノ電との連携事業については、「伝統工芸をPRするのは良いこと。北陸の素材は、太平洋側にも東北にも九州にもない北陸独自の文化が反映されたものが多い。見せ方を工夫して欲しい」などの意見があった。

また、その後開催された委員会では小田委員長をはじめ10名の委員が出席した。

委員会では、今年度の事業計画の実施状況・評価および次年度の事業計画の方向性について審議した。各委員からは、「2020年の東京オリンピックを見据え、中長期的な北陸地域の誘客戦略が必要」「来年、善光寺が御開帳であり、1000万人とも言われる参拝客を長野から取り込む戦略が必要」など北陸新幹線金沢開業を前提とした意見が相次いだ。

委員会終了後、江ノ島電鉄株式会社 深谷相談役を迎えて「湘南地域と北陸地域の連携事業―挑戦と創造―新たな観光スタイルで持続的な成長と飛躍を目指す―」と題した講演があった。また、講師との懇親・交流会では、各委員と講師が和やかに交流し、懇親を深めるとともに両地域の振興について意見交換した。

(担当:吉井)

○ 平成26年度第1回 社会基盤整備委員会 12月3日(水) 金沢市

平成26年度第1回社会基盤整備委員会を開催し、山崎委員長をはじめ12名の委員が出席した。

委員長の挨拶の後、今年度の事業計画の実施状況・評価および次年度の事業計画の方向性について審議し、北陸の港湾整備への要望、新幹線開業後の並行在来線の課題等に対し活発に意見交換を行った。

審議終了後、川崎重工業(株)車両カンパニー営業本部 西部営業部 担当課長の嘉納 修様に「北陸新幹線用E7/W7系の概要」と題して、新幹線の変遷、北陸新幹線の概要、北陸新幹線車両の輸送等についてご講演をいただいた。

(担当:青嶋)

※ 当連合会では、新規会員を募っております。
会員の皆様にはお知り合いの方に広くお声をかけていただき、ご紹介を賜れば幸いです。
(TEL076-232-0472)

○ 第1回 北陸産学連携交流会

11月26日(水) 金沢市

金沢都ホテルにて第1回北陸産学連携交流会を開催した。本年7月開催の第1回北陸産学連携懇談会で実施を合意した、大学の産学連携部門長と当会会員企業間での交流会で、約50名が出席した。

まず、金沢大学 西山宣昭教授から「産業界のニーズに対応した人材育成に向けた取り組み」として、昨今の文科省等の取り組みや、金沢大学や他大学での実際の取り組み内容等についてご講演をいただいた。

その後、「人材育成」をテーマにパネルディスカッション形式で、大学側、企業側双方の産学連携、人材育成の責任者の方々にご登壇いただき、人材育成、インターンシップ、留学生の活用等について取り組み内容等をご紹介いただくとともに、問題点や課題などについて、会場からの発言も交えて意見交換を行った。その後開催した懇親交流会では、各大学関係者と会員企業が和やかに交流し、懇親を深めた。

(担当:青嶋)

○ 新入会員のご紹介

〔株式会社 山岸製作所〕

代表取締役会長 尾崎 知恵子
(業種:内装木工事施工・家具インテリア販売)
〒920-0817
石川県金沢市小金町3-31
Tel:076-252-5121 Fax:076-253-9220

〔株式会社 小林製作所〕

副社長 黒川 正枝
(業種:製造業)
〒924-0855
石川県白山市水島町429-17
Tel:076-277-7330 Fax:076-277-7331

お知らせ

○講演

北経連では「人工知能・スーパーコンピュータはここまで来た!」と題して、講演会を開催する。医療分野から遺伝子情報解析の第一人者である東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター教授の宮野 悟氏、また人工知能「ワトソン」を開発する日本IBM株式会社の元木剛氏を講師に迎え、最新の動向について講演いただく。※参加無料

○開催日時:12月17日(水)12:30~14:50

○開催場所:金沢ニューグランドホテル

詳細は<http://www.hokkeiren.gr.jp/STC/>を参照

【問合せ】イノベーション推進事業部(平田)076-265-8656